

家計の金融資産2割減

収入減と株下落が響く

日銀や金融団体など 人以上の世帯が保有す 63万円から2割弱減
で構成する金融広報中 する預貯金や株式などの 少しました。

央委員会が21日発表し 金融資産の平均額は1 内訳は、預貯金が5
た2022年の「家計 291万円でした。収 62万円で最も多く、
の金融行動に関する世 入の減少や株価下落な 有価証券が41.8万
論調査」によると、2 などが響き、前年の15 円、保険が25.1万円

と続きました。

加しました。

る」を挙げた世帯が、

減少の理由は「定例 一方、老後の生活に 36・2% (同23・3
的な収入が減ったので ついて「非常に心配で %」に増えました。

金融資産を取り崩し ある」と答えた割合は 調査は6月から7月
た」が41・1% (前年 39・5% (同35・2 にかけてインターネッ
51・8%)と最多。 %」に上りました。そ トで20歳以上80歳未満

「株式、債券価格の低 の理由として、「生活 の全国5000世帯を
下」は26・6% (同16 の見通しが立たないほ 対象に行いました。
・2%)と前年から増 どの物価上昇があり得

老後「非常に心配」4割